

準々決勝4試合が行われ、初優勝を目指す北花田タイガーや、11年ぶりの栄冠を狙う高川少年野球部などが勝ち上がった。準決勝2試合（北花田対山田池ファイターズ、山田池ファイターズ対高川少年野球部）は、20日に高川市の関西電力総合運動場で行われる。

# 二刀流 大谷けん引

攻守に活躍を見せた北花田タイガーの大谷

北花田タイガー  
 投手 大谷 けん引  
 捕手 山田 大輔  
 一塁手 山田 大輔  
 二塁手 山田 大輔  
 三塁手 山田 大輔  
 遊撃手 山田 大輔  
 内野手 山田 大輔  
 外野手 山田 大輔



北花田タイガーを準決勝へとけん引した。3番・右翼で先発した大谷は、打つては三回、守っては三回の同点二塁打を含む2安打。投げては打線が勝ち越した後の四回から3回1安打5奪三振と好投続した左腕は「試合を締めくくってうれしい」と笑顔を咲かせた。

「二刀流・大谷が、北花田タイガーを準決勝へとけん引した。3番・右翼で先発した大谷は、打つては三回、守っては三回の同点二塁打を含む2安打。投げては打線が勝ち越した後の四回から3回1安打5奪三振と好投続した左腕は「試合を締めくくってうれしい」と笑顔を咲かせた。

「二刀流・大谷が、北花田タイガーを準決勝へとけん引した。3番・右翼で先発した大谷は、打つては三回、守っては三回の同点二塁打を含む2安打。投げては打線が勝ち越した後の四回から3回1安打5奪三振と好投続した左腕は「試合を締めくくってうれしい」と笑顔を咲かせた。

主審 デイリースポーツ 関西四国軟式少年野球連盟  
 後援 高川市、高川少年野球部、高川少年野球部、高川少年野球部、高川少年野球部  
 協賛 高川市、高川少年野球部、高川少年野球部、高川少年野球部

山田池ファイターズ  
 足攻魅せた6盗塁!!  
 身も内野安打とした。「あれを決めたら先制点だから流れが来るかと思つた。一生懸命やりました」と東は照れながら振り返った。

1回戦でエース宮本が無安打無得点を達成した山田池ファイターズが、今度は足でかき回した。一回1死二、三塁の場面で8番・東綾央外野手がスクイズを外されても必死に飛びつき投前へ。先制点をもぎ取ると同時に自



二刀流・大谷が、北花田タイガーを準決勝へとけん引した。3番・右翼で先発した大谷は、打つては三回、守っては三回の同点二塁打を含む2安打。投げては打線が勝ち越した後の四回から3回1安打5奪三振と好投続した左腕は「試合を締めくくってうれしい」と笑顔を咲かせた。

二刀流・大谷が、北花田タイガーを準決勝へとけん引した。3番・右翼で先発した大谷は、打つては三回、守っては三回の同点二塁打を含む2安打。投げては打線が勝ち越した後の四回から3回1安打5奪三振と好投続した左腕は「試合を締めくくってうれしい」と笑顔を咲かせた。

二刀流・大谷が、北花田タイガーを準決勝へとけん引した。3番・右翼で先発した大谷は、打つては三回、守っては三回の同点二塁打を含む2安打。投げては打線が勝ち越した後の四回から3回1安打5奪三振と好投続した左腕は「試合を締めくくってうれしい」と笑顔を咲かせた。

二刀流・大谷が、北花田タイガーを準決勝へとけん引した。3番・右翼で先発した大谷は、打つては三回、守っては三回の同点二塁打を含む2安打。投げては打線が勝ち越した後の四回から3回1安打5奪三振と好投続した左腕は「試合を締めくくってうれしい」と笑顔を咲かせた。



同点適時二塁打を放った宮川少年野球部・梅木蓮

# 梅木蓮 いてまえ殊勲打

## 宮川少年野球部春に続き4強

宮川少年野球部(会費) 1000880  
 平岡ジャガーズ(会費) 4000260  
 (六回時間切れ)  
 (宮) 平田 梅木蓮(中)  
 春木、木元、春木、木元  
 春木、木元  
 ▽二塁打 梅木蓮(宮) 本  
 城、堺、菅家(平)

宮川少年野球部が春に続いて準決勝に進出。五回、打者12人8

安打	11	13	11	10	11	10	0	0
打点	4	4	3	3	2	3	1	0
【宮川】	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
【平岡】	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧

得点での逆転劇で値千金の同点打を放ったのが、2番・梅木蓮だ。2点差の無死二、三塁。フルスイングで放った打球は右中間への2点

二塁打となった。2番打者として「とにかくつなぐつもりだった」と言うが、元は4番。近鉄、オリックスなどで活躍した中村紀洋に憧れる。友達から「すごい打者がいる」と聞き、Youtubeをチェック。近鉄、いてまえ打線時代の「フルスイングが好き」とお手本にする一方、「前までは下からの大振りだったけど、最近は上から(振り下ろすように)意識している」と2番としての意識がシユアな打撃を生んでいる。

安打	0	1	1	2	0	0	0	1	0	0	0
打点	3	3	3	2	3	3	1	1	0	1	0
【KSC】	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
【中野】	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪

春の準決勝では優勝した晴美台タイガースに逆転サヨナラ負け。「最後に打たれた。あれは忘れない」。捕手としても平田、福原優

2戦連続コールドへ中もずシャークス2試合連続のコールド勝ちだ。先発・竹中が勝ち越しのホームを踏み中もずシャークスの竹中

元主砲「絶対勝つという気持ちだったが、(五回の)四球からのピンチで投手をうまくリードできなかった」

毎回走者を出しながらも五回途中2失点。「(二回以降)ストライクが入らなくなつて。でも、キャッチャーとのやりとりで集中力を取り戻せた」と試合を作った。攻撃ではセーフティスクイズなどで着実に点を重ね、3大会ぶりの準決勝進出を決めた。

安打	1	2	2	0	0	0	0	0	0	2
打点	3	3	2	2	3	1	1	1	3	3
【中野】	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
【中野】	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

「今日は良いところがなかった。ストライクが入らず、声も出ず、チームの雰囲気が悪くなった」

少年団・細谷主砲

少年団・細谷主砲

少年団・細谷主砲